

科目名	音楽Ⅳ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	後期			
担当者名	久光 明美 村上 玲子		関連する資格	保育士資格 選択			
授業概要 楽典の知識や器楽・声楽の演奏を通して総合的な表現技術を高め、保育現場で通用する豊かな音楽表現実践力を身につける。これまでに学んできたリズム、音階、和音等の知識を応用して、音楽のアレンジ方法も学ぶ。さらに、子どもの発達段階に応じた音楽表現活動の展開方法や即興演奏の技術も習得する。							
到達目標 1. 既習のコードを用い、様々なアレンジした伴奏で弾き歌いができる。 2. 表情豊かにピアノを演奏したり、歌唱することができる。 3. ピアノ演奏、歌唱、弾き歌い、合奏を通して自己表現ができる。 4. 子どもの豊かな表現力を培うための音楽表現活動が実践できる。						成績評価方法 定期試験(実技)・授業態度・提出物による総合評価	
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験(中間・期末)	○			○	○		30
小テスト、授業内レポート		○					10
宿題、授業外レポート			○				20
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク				○	○		10
演習	○	○	○	○	○		20
実習							
授業計画と概要					アクティブラーニング		
1) オリエンテーション							
2) 伴奏法Ⅰ(伴奏パターンを知る)					個人ワーク グループワーク		
3) 伴奏法Ⅱ(オリジナル伴奏を創る)					個人ワーク・ グループワーク		
4) 伴奏法Ⅲ(移調)					個人ワーク・ グループワーク		

5) 伴奏法Ⅲ (即興)	個人ワーク・ グループワーク
6) 伴奏法 (まとめ)	グループワーク ディスカッション
7) 声のアンサンブルⅠ	グループワーク
8) 声のアンサンブルⅡ	グループワーク
9) 声のアンサンブルⅢ	グループワーク
10) 声によるパーカッションⅠ	グループワーク
11) 声によるパーカッションⅡ	グループワーク
12) 弾き歌い (生活、行事、季節の歌)	個人ワーク
13) 弾き歌い (アニメや人気ソング)	個人ワーク
14) 弾き歌い (まとめ)	グループワーク ディスカッション
15) 子どものための音楽会	グループワーク・振り返り・ディスカッション
授業外学習	
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回のレッスンに向けてのピアノ、歌の個人練習を積極的に行う。 	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「おんがくのしくみ」(教育芸術者) 「こどものうた100」(チャイルド社) 「子どもの発達と音楽表現」(学文社) 適宜プリント配布	音楽Ⅰ～Ⅲ、保育内容(音楽表現)
備考	
<ul style="list-style-type: none"> ・レッスン内容を授業記録表に記入し、練習の振り返りを行い、課題を明確にすること。 ・毎回のレッスンには練習して臨み、楽譜を読む習慣をつけること。 ・楽譜は、暗譜して演奏できるようにすること。 【オフィスアワー】久光 明美 hisamitu-a@ube-c.ac.jp	